

## 踏み跡 <My Mountains>

上越

武尊オリンピックでスキー

No.121

昭和44年2月9日～2月11日

高橋からの誘いで、労音主催のスキーに参加。

彼が属する墨田分会の一員となって、しかもキャンセルの後の穴埋めなのでバス代も宿賃も不要だという。結果的に2,570円使っただけで老神温泉に二泊の豪華な（費用の割に）スキー旅行となった。

スキーも忘れかけた頃にたまにしかやらないので、全く上達しない。またまた初歩からのやり直しになった。それでも三日間やればいくらかましにはなったと思うが、多分また忘れるに違いない。

労音主催とあって、町の工員、店員からサラリーマンまで色々入り混じり面白い。様々な世界の人との交流ができた点では大変有意義な旅だった。

しかし私ももう25才の歳となつては、あまりの多人数で騒がしく遊ぶのも性に合わない。これは年齢によるものではなく、性格によるものだろうが……。

武尊オリンピックスキー場は上州武尊岳の中腹にあり、高い所に上がれば尾瀬や上州の山々がくっきりと眺められる。スキーはただの遊びとしての空気だけに包まれて、静かに景色に目をやる人がいないのが残念な気がする。スキーもひとつの自然観察の場として存在することができるなら、冬山登山にも劣らないものが得られることであろう。

おそらく、今の（何年続くのかわからないが）スキーブームの中には、そういった面を期待できる要素が見当たらないような気がする。

以上

